

品川区長候補

さとしろう

裕彦

ひろひこ

品川上空の 低空飛行計画にNO!

～大騒音!? 飛行機からの落下物!? 不動産価値の下落!?
2年後にせまる羽田空港 新飛行ルート of 撤回を～

区長が代われれば、 区政は変わる。

46年続く役人出身区長の多選にNO!
～区長は3期まで。区民目線の行政へ～

騒音被害、落下物の危険性、
不動産価値の下落が心配です。
現区長は国策だからと受け入れて、
区民の不安に耳を傾けません。
私は、低空飛行計画の撤回で
品川の空と暮らしを守ります。

2年後の2020年に向けて、
羽田空港の新飛行ルート計画が進んでいます。
今は海の上を飛んでいる飛行機が
品川の上空300～500mを飛び、
最大で1分20秒に1機が通過することで、
(※南風時の午後3～7時)

[推薦]

立憲民主党
日本共産党
都民ファーストの会
自由党

[政策協定・支援]

みんなの品川をつくる会

証紙貼付

9月30日(日)は、品川区長選挙の投票日です。
4年前の区長選挙の投票率は、過去最低の23.22%!
品川の空を守るため、投票に行って、新しい区長を選ぼう!
区役所・地域センター・アトレ大井町で期日前投票も。

品川区長候補

ひろひこ

さとう裕彦

① 羽田空港 新ルートへの撤回

羽田空港の新ルート計画は、飛行機の低空飛行により品川区民を騒音や落下物の危険にさらすものです。現区政は国交省の提案をそのまま受け入れました。さとう裕彦は新ルート撤回を国に求めます。

② コミュニティバスの導入

23 区の自治体で、区役所の前にバス停がなく、今やコミュニティバスも走っていない区はあまりありません。生活目線に立った利便性の高いコミュニティバスを運行し、高齢者をはじめとする住民の外出や通院を支えます。

③ 区立病院の開設

区民の健康の拠点として、周産期母子医療やホスピスケアなど、区民の人生に寄り添った区立総合病院の開設を目指します。

④ 多様な保育・子育て支援

認可保育園の増設や在宅子育て家庭への支援金制度で、さらに子育てしやすい品川区を実現します。児童虐待へのきめ細やかな対応のため、区立児童相談所を開設します。

⑤ 活力ある品川づくり

商店街や地域の文化を活かした品川らしいまちづくりを進めます。公契約条例の制定、中小企業振興条例の策定、後継者育成支援を通して、活力ある品川をつくりまします。区民との対話を大切に、政策決定への住民参加に努めます。

⑥ 高齢者・ 障害者福祉の充実

特別養護老人ホームや障害者施設の増設を図ります。国で問題となっている障害者雇用の水増し問題も言語同断で、品川区の取り組みも総点検をします。また、健康寿命を延ばすための区民による活動を応援します。

⑦ 教育・ひとづくり

急激な少子高齢化が進む日本。将来を担う子どもや若い世代の人たちひとりひとりの力を引き出すことが欠かせません。子どもの教育機会の格差を是正し、知識偏重でない全人的な教育を品川でも進めます。

7つの約束

プロフィール

1958年(昭和33年)北品川生まれ、都立三田高校、慶應義塾大学法学部 卒業。

都議 6 期。東京都議会では、財務主税委員長、議会運営委員長、予算特別委員長、

日中友好議員連盟会長、日豪友好議員連盟会長、東京都獣医師政治連盟会長などを歴任。

家族は、妻・母・長男・次男と、ラブラドルとドーベルマン。2 頭とも捨て犬だった保護犬です。

